

耐震改修工事 実施計画書

1 耐震改修工事を行う住宅の概要

所有者			
所在地			
工 法	1 在来軸組工法	2 伝統的構法	3 枠組壁工法
延床面積	1階： m²	2階： m²	3階： m²
	合計： m²		
建築年月	年	月	

2 改修前の診断評点等

耐震診断実施年度		耐震診断士派遣決定通知書の番号および年月日	〇〇第 平成 年 月 日
担当耐震診断士	耐震診断士登録番号 氏 名		
一般診断法の場合 診断評点 ※1		X方向	Y方向
	2階		
	1階		
伝統耐震診断法の場合 評価指数		X方向	Y方向

※1 上部構造評点の最小値を、補助金申込書の「改修前の診断評点」として記入してください。

3 改修後の診断評点等

補強計画を作成した耐震診断士	耐震診断士登録番号 氏 名		
一般診断法の場合			
補強計画の方針 (どちらかを選択)	<input type="checkbox"/> ① [住宅全体の耐震改修] 診断評点を1.0以上にする <input type="checkbox"/> ② [住宅全体の耐震改修] 診断評点を0.7以上にする ※2 <input type="checkbox"/> ③ [特定居室の部分的な耐震改修] 部分診断評点を1.5以上にする		
補強計画による 診断評点 ※3		X方向	Y方向
	2階		
	1階		
補強計画による 部分診断評点	1階		
伝統耐震診断法の場合			
補強計画の方針	<input type="checkbox"/> ④ [住宅全体の耐震改修] 診断評点1.0以上相当とする ※2		

※2 ②から④を選択した場合は、所得税控除等の税制上の優遇措置を受けられません。

※3 上部構造評点の最小値を、補助金申込書の「改修後の診断評点」として記入してください。

4 補助金額の算出

	金 額
総 費 用	円
耐震改修工事に要する費用	円
補助金の額 ※4	円

※4 補助金の額は、要綱第6条第1項各号の規定に基づき算出し、千円未満を切捨て記入してください。